

## 環境技術実証モデル事業VOC処理技術分野（中小事業所向けVOC処理技術）における実証対象技術の選定について

平成19年度環境技術実証モデル事業「VOC処理技術分野」の実証機関である財団法人九州環境管理協会は、実証対象技術を選定しましたので、お知らせいたします。

### 1 実証対象技術の募集の経緯

財団法人九州環境管理協会は平成19年9月3日に環境省からVOC処理技術の実証機関として選定されたことから、平成19年9月11日から10月15日までの間、VOC処理技術の実証を行う対象技術の募集を行ったところ、1件の申請がありました。

### 2 実証対象技術の選定

財団法人九州環境管理協会は、申請された技術について形式的要件や実証可能性等を検討するとともに、財団法人九州環境管理協会技術実証委員会の意見を踏まえ、環境省と協議の上、応募された技術を実証対象技術として選定しました。

○ マックスオゾンリアクター(ガス処理用) MR-100 [オゾン分解処理]

環境技術開発者：吸着技術工業株式会社「長崎県大村市池田 2-1303-8」

### 3 今後の予定

実証試験計画を策定した後、実証試験を実施し、その結果については今年度中に公表する予定です。

#### 【問い合わせ先】

財団法人九州環境管理協会調査分析部（担当：野田）

電話：092-662-0410（代表）